

2015 10月

OIT Website
<http://www.oit.ac.jp>

ひとことメッセージ

世界は喜びと刺激に満ちています。感じたことを大切に
 粘り強く育て下さい(小さなことでも全く構いません)。恐
 れずに進むこと。若い人は驚
 くほど成長します。Be brave,
 and never give up!

専門職大学院 知的財産研究科 教授
 杉浦 淳(専攻:知的財産政策、特許法及びその原理)



テーマ Dreamfes 2015

CONTENTS

学園祭特集 ②

城北祭・北山祭をみんなで盛り上げよう

プロジェクト活動特集 ④

「鳥人間コンテスト2015」で3位入賞!!

工作・実験フェア2015開催 ⑤

「私たち、スキあり!」OIT♡GIRLSって知っていますか? ⑥

漫画研究部が川上村のPR映像製作に協力!! ⑦

OIT-NEWS

「大阪中学生サマー・セミナー」に参加しました ⑧

テーマ さ 絆

大阪工業大学情報科学部学園祭

北山祭 11月3日開催!!

城北祭 10.23金・24土・25日

大宮キャンパス



城北祭実行委員会 委員長
蓮田 淑人 (D3)

今年度の城北祭のテーマ「Dreamfes 2015」には来場していただいた皆さんに夢のようなひとときを過ごしていただきたいという意味が込められています。今年のステージでは毎年恒例の「吉本お笑いライブ」、昨年大人気だった「ヒーローショー」、「声優トークショー」を実施します。「アーティストライブ」では、FM802の「ROCK KIDS 802-UCHIKEN Goes ON!!」学園祭 SPECIAL LIVE 祭!祭!祭!という企画でグッドモーニングアメリカに演奏していただくなど、3日間どの日に来ていただいても楽しんで頂ける激熱のステージをぜひご覧ください!また、大人気の「お化け屋敷」や「ゲーム企画」など誰でも参加できる企画もたくさんあります。ぜひお越しください。

今年はもっと多くの方に楽しんでいただく学園祭にできるよう、ラジオの公開収録ライブや吉本お笑いライブ、ヒーローショーなどのゲスト関連イベントを企画しています。また、音楽系のクラブ団体によるライブや様々な教室展示やビンゴ大会、お化け屋敷など学園祭を盛り上げるイベントをたくさん用意しております。ぜひご家族、ご友人をお誘い合わせのうえ、お越しください。



アーティストライブ

観覧無料



撮影禁止

今年はラジオ番組FM802から「ROCK KIDS 802-UCHIKEN Goes ON!!」学園祭 SPECIAL LIVE 祭!祭!祭!という企画で「グッドモーニングアメリカ」のスペシャルライブを行います!!

さらに、男5人組ボーカルダンスグループ「CLOWN'S CROWN」、現在注目の女性ボーカルロックバンドの「Chu's day」にお越しいただきます!!ぜひお楽しみください!!

開催日時 10月25日(日)
11:20~13:00 CLOWN'S CROWN
15:30~16:30 Chu's day.
グッドモーニングアメリカ



ROCK KIDS 802-UCHIKEN Goes ON!! -
学園祭 SPECIAL LIVE 祭!祭!祭!
Road to 武道館!FREE LIVE

グッドモーニングアメリカ



CLOWN'S CROWN

Chu's day.

仮面ライダーライブショー

観覧無料



©2014石森プロ・テレビ朝日・ADK・東映

昨年大好評だった仮面ライダーショーを今年も開催します!!
今年は仮面ライダー ドライブです!ぜひお越しください!!

開催日時: 10月24日(土) ①10:00~11:00
②12:30~13:30

開催場所: 特設ステージ



※ショー終了後、お持ちのカメラによる
写真撮影会を実施

吉本お笑いライブ

観覧無料



撮影禁止

毎年大人気の吉本お笑いライブを今年も開催!!今回は城北祭2日目に3組の吉本お笑い芸人がやってきます。「シャンプーハット」「女と男」「吉田たち」が出演予定!目の前でお笑いを体感しよう!

開催日時
10月24日(土)
11:30~12:30



声優トークショー

観覧無料



撮影禁止

過去2年間大好評だった声優トークショーを今年も開催します!!今年は若手人気声優の大亀あすかさんです!ぜひお越しください!!

出演アニメ

- ・「幸腹グラフィティ」(森野きりん役)
- ・「咲-Saki-阿知賀編」(鶴田姫子役)
- ・「電波女と青春男」(藤和エリオ役) など

開催日時

10月23日(金) 12:00~13:00





城北祭スケジュール

日 時	イベント名(場所)
10/23(金)	10:00~18:00 ソフトボール大会 (淀川河川敷第3・4・5グラウンド、雨天中止)
	10:45~11:45 ストリートダンスショー (東中庭)
	12:00~13:00 声優トークショー (東中庭)
	13:30~14:30 OITコレクション (東中庭)
	14:30~15:30 のど自慢大会 (東中庭)
	15:30~17:00 OCF軽音楽部によるライブ (東中庭)
10/24(土)	①10:00~11:00 ②12:30~13:30 ヒーローショー①② (東中庭)
	①11:00~11:45 ②14:30~15:15 ジャグリングショー (7号館1階ヒロティ)
	11:30~12:30 吉本お笑いライブ (東中庭)
	13:30~14:00 ホームカミングデー・オープニングセレモニー (東中庭)
	14:30~15:30 軽音楽部によるライブ (東中庭)
	15:30~16:00 ウインドアンサンブルによる演奏 (7号館1階ヒロティ)
	16:00~17:30 ※16:30~18:00 演武祭 (東中庭/※雨天時は7号館1階ヒロティ)
10/25(日)	10:00~11:00 ※11:00~12:00 体操部&くまモン演技 (東中庭/※雨天時は7号館1階ヒロティ)
	①11:20~13:00 ②15:30~16:30 アーティストライブ①② (東中庭)
	12:30~14:30 相撲大会 (7号館1階ヒロティ)
3日間	工学祭・芸能祭展示 (6号館1~3階、16階など)
10/23(金)	お化け屋敷 (1号館2階多目的室3)
10/24(土)	教室展示 (1・6・7・8号館、ルラーシェ・淀ビスタなど)
10/25(日)	模擬店 (東・西中庭周辺)
10/25(日)	フリーマーケット (2号館1階デザイン工房)
	幼稚園児招待 (1号館2階多目的室等)

※各イベントの実施日時は変更する可能性があります。

熊本県営業部長の「くまモン」が登場！！
熊本県のPRをはじめ、
工大体操部との共演は
どんなステージになるのか
お楽しみに♪

10月25日(日)
10:00~11:00
特設ステージ前

くまモン
©2015 熊本県くまモン
協賛 熊本県立大学



講演会

探偵ナイトスクープで
おなじみの
山田善春先生が
やってくる



講演日時 10月25日(日)
14:30~15:30
講演会場 232教室
(2号館3階)

【講師プロフィール】
山田 善春
大阪を中心に活動している高校物理教
員・大学非常勤講師
科学教育ボランティアとして実験シ
ョーや実験教室を行っている。オリジナル
実験の開発も手がけている。

北山祭 11.3 祝

枚方キャンパス



北山祭実行委員会 委員長
笹倉 晃二 (IN 2)

今年度の北山祭のテーマ「咲絆(さき)」には、来場者一人ひとりの絆を深め、花が咲いたように美しく賑わう北山祭を楽しんでいただくという意味が込められています。

毎年恒例の吉本お笑いライブには、「8.6秒バズーカー」「スマイル」「藤崎マーケット」3組のお笑い芸人が来ます。さらに、昨年度大変盛り上がったヒーローショーを引き続き行います。その他にもビンゴ大会や、模擬店、フリーマーケットなど楽しめるイベントを多数用意しておりますので、11月3日(火・文化の日)は、ぜひ北山祭にご来場ください！

充実のステージイベント

観覧無料



今年度も、昨年大盛況だったキャラクターショーを実施します。また、吉本芸人お笑いライブには「8.6秒バズーカー」「スマイル」「藤崎マーケット」が出演し、笑いの渦が巻き起こること間違いなし！両イベントとももちろん観覧無料です。

その他にも、毎年恒例の200店舗が集まる巨大フリーマーケットや、模擬店、北山祭イベントなど、皆さんに楽しんでいただけるイベントを多数用意しておりますので、ご家族お誘いのもとぜひお越しください。

北山祭スケジュール

時間	ステージ(学生駐車場)	1号館周辺	食堂・談話室	学生駐車場
9:45~	開祭式	フリーマーケット	Oh!!ITカーニバル	模擬店
10:00~	ジャグリングクラブ	(10:00から)	(10:00から)	(10:00から)
10:45~	ウインドアンサンブル			
11:30~	ヒーローショー			
12:10~	Creative Sound Lab.			
12:30~	軽音部			
14:00~	ヒーローショー			
14:35~	ストリートダンス部			
15:00~	吉本芸人お笑いライブ			
16:10~	ビンゴ大会	(16:30まで)	(16:30まで)	(16:30まで)
17:00~	閉祭式・表彰式			

※イベント内容や時間は都合により変更となる場合があります。

Oh!!ITカーニバルを開催します！



情報科学部の研究内容・成果が一目でわかるOh!!ITカーニバルを今年度も開催します。各研究室ブースでは教員・学生がわかりやすく解説します。

また実際に触れて体験できる研究内容もあり、毎年大勢の来場者で賑わっています。そして、研究室ブースを3つ回ると模擬店で使える金券300円相当がもらえるスタンプラリーを今年度も開催します。

子どもから大人まで楽しめるブースを多数用意しておりますので、北山祭当日はぜひご来場ください。

ホームページ

<http://oitkitayamasai.web.fc2.com/O1main/index.html>

北山祭連絡先

080-3104-9284

プロジェクト活動特集!!

この夏、各プロジェクトが
大健闘しました!



ロボットプロジェクト

「レスキューロボットコンテスト」で最優秀賞受賞

8月8日～9日、大規模都市災害における救命救助活動をテーマに神戸サンボホールで開催された「inrevium杯第15回レスキューロボットコンテスト競技会本選」で、ロボットプロジェクト「大工大エンジニア」が最優秀賞の「レスキュー工学大賞」を受賞しました。

8日のファーストミッションを14チーム中5位の成績で予選突破し、9日のファイナルに進んだチームは、メンバー全員がファイナル未経験者という状況の中、予想以上に難しい想定現場にも果敢に挑戦し、コンテスト最多の8台のロボットを駆使して制限時間内に3体のレスキューダミーを救出しました。8台のロボットは、瓦礫撤去、救助、災害現場における誘導表示など、実際の災害現場で何が必要かをポイントに考えられており、それぞれの特性を生かした人に優しいロボット設計などが評価され、「第11回競基弘賞」と「計測自動制御学会特別賞」も受賞しました。

プロジェクトリーダーの韓勝成君(R3)は、「チームワークが非常に良く、技術力、組織力などが評価された結果」と振り返り、チームリーダーの高西悟君(E3)は、「設計の段階から人に優しいロボットを追求してきて、それが評価され嬉しい」と喜びをかみしめていました。プログラミング担当の次期チームリーダー山本碧土君(E2)は、「先輩たちの意志を引き継ぎ、来年もレスキュー工学大賞を狙いたい」と意気込みを語ってくれました。もうすでに来年に向けて新たな挑戦が始まっています!

人力飛行機プロジェクト

「鳥人間コンテスト2015」で悲願の3位入賞

7月26日に琵琶湖(彦根市松原水泳場)で開催されたIwataniスペシャル「鳥人間コンテスト2015」(主催:読売テレビ)に、「人力飛行機プロジェクト」チームが4年連続出場となる今大会で悲願の3位入賞を達成しました。

「人力プロペラ機ディスタンス部門」(飛行距離競技)に出場した本学チームは、出場チーム唯一の1枚プロペラで、パイロットは昨年度に引き続き飛行知識に長け、体力も文句なしの体育会航空部OBの酒井一真さん(2006年3月卒)が務めました。

今大会1番手で登場した本学のチームは、理想的な姿勢でプラットフォームを飛び立ち、悠々と飛ぶ美しい姿で会場を魅了しました。早朝にも関わらず応援に駆けつけた応援団員もいる多くのサポーターたちが見守る中、本学では過去最高記録となる5368.97m地点で着水しました。

上位2チームは20km以上を飛行しており、まだまだ目指す先は遠くにあるものの毎年着々と距離を伸ばし続ける我が人力飛行機プロジェクトは「来年こそは40km飛んで優勝だ!」と言ってもいい実力が備わってきたと実感しています。来年もみんなで琵琶湖に応援に行きましょう!

ソーラーカープロジェクト

ソーラーカープロジェクトが大奮闘

7月31日～8月1日、三重県の鈴鹿サーキットで開催された「FIA ALTERNATIVE ENERGIES CUP ソーラーカーレース鈴鹿2015」の5時間耐久レースFIAオリンピッククラスに、ソーラーカープロジェクト「TEAM REGALIA」が出場しました。

31日に行われたフリー走行中に車体の左前方を大きく破損し、タイヤ周りや電気系統を全てやり直すアクシデントに見舞われました。周囲が出場を絶望視する中、窮状をきいたOBも駆けつけるなどチームメンバーが一丸となって夜通し修理を続けました。翌日のスタート時間である午前12時には間に合わなかったものの、午後2時にピットを飛び出した際には、周りから大歓声があがりました。しかし、ベストな状態ではないため、毎週ピットに戻るたびに調整を繰り返し、4周を終えてピットで調整している間に終了時間を迎え、悔しい結果に終わりました。

アクシデントにもめげず、諦めないパワーで周囲に勇気をくれたメンバーは、大会で印象に残ったチームに贈られる「トリナ・ソーラー賞」を受賞しました。今後のチームの更なる飛躍に期待大です。

学生フォーミュラプロジェクト

「全日本学生フォーミュラ大会」で大健闘

9月1日～5日、静岡県にある小笠山総合運動公園(エコパ)において「第13回全日本学生フォーミュラ大会」が実施され、学生フォーミュラプロジェクト「TEAM REGALIA」が過去最高タイとなる15位と健闘しました。

フォーミュラカーは、エンジン以外は全て、プロジェクトメンバーで毎年1から企画・設計・製作します。大会では車の走行性能を評価する「動的審査」だけでなく、車検や技術、コスト、デザインはもちろんのこと車両コンセプトのプレゼンテーションなどの「静的審査」も評価するものづくりの総合力を競うものです。

本学チームは「素直な車両」をコンセプトに、全種目完走という目標を立てました。技術的な挑戦を敢えて抑え、自分たちの技術を最大限にマシンに活かして、確実にゴールを目指すという作戦は功を奏し、今年は例年に比べマシンの完成が早く、テスト走行を十分にこなして本番を迎えることができました。90チームがこの大会にエントリーし、全種目を完走できたのはそのうち僅か20チームという厳しい状況の中、全種目を無事に完走し総合15位となり、全ての審査に参加し完走・完遂しペナルティーを受けなかった15チームに贈られる「日本自動車工業会会長賞」と昨年の大会からポイントを大幅にアップさせたチームに贈られる「ジャンプアップ賞2位」を受賞しました。

リーダーの小山浩史君(E3)は、「後輩たちには、確実にマシンを完成させて、そこから更に新しい挑戦をしてほしい」と語ってくれました。全種目完走という目標をクリアしたからこそ、次への挑戦へつながる。そんな熱い気持ちが伝わってきました。



大宮キャンパスに「モノラボアネックス」がオープン!!

大宮キャンパス1号館1階に「モノラボアネックス」がオープンします。本学のプロジェクト活動をさらに充実させるため、「モノラボ」(10号館1～3階)の別館として開設され、城北祭(10/23～25)に合わせ、披露する予定です。

「モノラボアネックス」は、PBL科目の学習拠点としてはもちろん、「モノラボ」内で行っていた軽易な加工や組み立て作業スペースとして活用します。

主に、人力飛行機プロジェクト、フォーミュラプロジェクト、ソーラーカープロジェクトの活動拠点として使われます。さらに、各機体の展示機能として学外の歩道側壁面を全面ガラス張りにすることで、本学の「ものづくり教育」施設の充実度を行き交う人々に広く情報発信していきます。

より一層充実した「モノラボ」で、これまで以上の素晴らしい成果を上げてくれることを期待します。

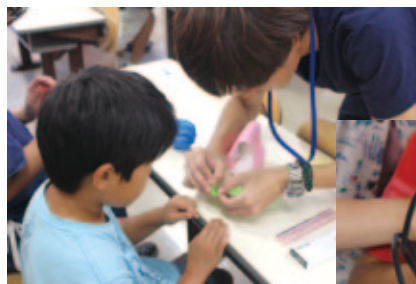


工作・実験フェア2015を開催!

8月29日、大宮キャンパスでの恒例行事「工作・実験フェア2015」を開催しました。

本フェアは本学の教員や学生たちが企画し、近隣の小学生に工作・実験を体験してもらい、地域貢献を通じて「理科好き」、「工作好き」の子どもたちを育てようと実施されたもので、今年で7回目を数えます。

当日は85におよぶ体験プログラムを用意し、小学生とその家族を含む約4,200人の方々にご来場いただきました。今年も工作や実験に取り組む子どもたちの真剣なまなざしや、たくさんの笑顔があちらこちらで見られました。ものづくりを通じて現場で活躍できる専門職業人の育成をめざす、本学ならではのプログラムに存分に触れていただく1日となりました。



真剣に取り組むこどもたち



知的財産学部生24名がインターンシップに参加

知的財産学部では8～9月に学外の企業や特許事務所で実際に業務を体験できるインターンシップを行いました。毎年、学部の3年生を対象に20～30人の学生が参加しています。

今回は、夏休み期間中に2週間に渡って深見特許事務所でのインターンシップに参加した、浅田早紀さん(P3)にお話を伺いました。参加しようと思ったきっかけは、「授業で習っている内容が実際の現場でどのように活かされているか見てみたい」という思いからでした。インターンシップ中は、特許庁へ

提出する書類を見たり、書類に必要な図面を作成するなどの業務を体験しました。参加するまではあまり知らなかった特許事務所という現場に入ってみて、「特許はこんなふうに保護されているんだと実感できました」と笑顔で話してくれた浅田さん。また、業務内容を理解できただけでなく、弁理士の方と話したり普段の授業ではできない体験もでき、インターンシップに参加した後、授業がより一層おもしろくなりました。機会があればぜひインターンシップに参加することをおすすめします!と力強く語ってくれました。



インターンシップでの経験を大学生活でも生かしたい

国際化を身近に感じ、英語学習に意欲 情報科学部国際PBLの学生のタイコースが帰国

情報科学部の今年度国際PBLで、タイコースの23人の学生・大学院生たちが大きな成果をおみやげに帰国しました。このPBLは、8月23日～29日の期間、タイのタマサート大で実施しました。同大学は、タイで2番目に古い国立大学であり、著名な政治家、経済人を輩出している名門校です。学生たちは「画像処理プログラミング」、「リアルワールドゲームプログラミング」の2コースで研修。大学院生3人も同行してサポートにあたりました。

参加者のひとり、阪東亮太君(IC4)は、

「現地では日本人学生2人とタイ人学生2人でグループを作り、研究にあたりました。コミュニケーションは英語でしました。プログラミング力は私たちの方が優れていると感じましたが、それを英語で伝えるのに苦労しました。困ったのは食事で、メニューはすべてタイ語で書かれているので、分らなかった。タイ人学生にサポートしてもらいました。今後は企業もグローバル化していくので、上司が外国人ということもあると思うので、もっと英語力をアップさせたいですね」と感想を話してくれました。

国際PBLはこの後、韓国コースの学生・大学院生11人が10月30日に出発する予定です。



タイで現地大学生と共同して研究にあたる学生たち

留学生が1泊2日で日本文化を体験 ー留学生見学会ー

9月7日からの2日間、本学に在籍する留学生と教職員を含む32人が留学生見学会に参加しました。この見学会はさまざまな体験を通して日本文化を学ぶことを目的に毎年実施しているもので、今年は兵庫県と岡山県を訪れました。

1日目は国宝「姫路城を見学」し、その後、岡山県の米菓製造業を代表する畠山製菓の豊原工場で「おせんべいの手焼きを体験」しました。また、夕食後の懇親会では、国籍を問わず交流を行い、大いに盛り上がりました。

2日目は日本三名園の一つと言われる「岡山後楽園を見学」した後、伝統的建造物群保存地区である「倉敷美観地区」を散策しました。その後、「鷺羽山展望台」を訪れ、瀬戸内海に点在する島々と瀬戸大橋を一望し、最後は瀬戸内市にある寒風陶芸会館で「陶芸制作を体験」し、参加した留学生は各々作品づくりに熱中しました。

この見学会を通じて、留学生同士の交流が深まったほか、日本の伝統文化や自然などを体感することができました。参加した留学生からは「いろいろと貴重な体験ができて良かった」「今後もこのような機会があればぜひ参加したい」と多くの感想が寄せられました。



姫路城を背景に
集合写真

「私たち、スキあり!」OIT♡GIRLSって知っていますか?

OIT♡GIRLSは、好きなものや夢にまっすぐな、本学(OIT)の女子学生が集まって結成したプロジェクトチームです。学部・学科の学びやキャンパスライフについて、女子ならではの目線で本学の魅力を発信していきます。

OIT♡GIRLSの最初の大きな取り組みとして、オープンキャンパスでの女子受験生向けイベントを実施しました。毎週火曜日の昼休み

にランチミーティングを開き、企画の内容や担務割などについて意見を交わしました。ミーティングの中から、女子受験生の大学生活への不安や悩みを解決するための『女子カフェ』と、学内にいる女子先パイ学生に話しかけてスタンプを集める『先パイスタンプラリー』の企画を誕生させました。実施当日は『女子カフェ』は常に満席状態、また『先パイ

スタンプラリー』でスタンプを集めるとOIT♡GIRLSがデザインした可愛い限定グッズがもらえるということもあり、大盛況のうちに終了しました。

現在、新たな企画の準備を進めています。OIT♡GIRLSのこれからの活躍にご期待ください。



入り口でピンクのTシャツを着たOIT♡GIRLSがお出迎え



女子カフェは満席です…。しばらくお待ちください!



枚方キャンパスでも満席の女子カフェ



こころ模様 ～「こころ」にまつわる身近なお話～

ここでは皆さんの身近にあるものをテーマに、心理カウンセラーからのちょっとしたお話をご紹介します。

今回は、「食欲の秋」にちなんで「食」をテーマにしたお話をご紹介します!

「食ること」のその奥には…

カウンセラー 大谷 真弓



「飲み込む」「口にする」「噛み砕く」「味わう」「消化する」「吸収する」「吐き出す」

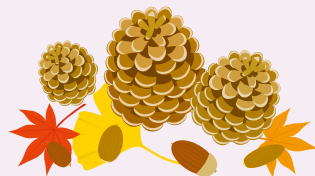
上記の言葉から、どのようなイメージが浮かびますか?これらは「食ること」に関する表現ですが、「物事に関わる時の態度」でもあります。例えば、仕事がなかなか覚えられない場合に「飲み込みが悪い」と言われます。分かりにくい話は「噛み砕いて」説明し、好きな小説はじっくり「味わ」って読みますね。悲しい出来事は「消化する」のに時間がかかり、その出来事を「口にする」のもためらわれ、悲しみや苦しみを「吐き出し」たくなります。

「食ること」は、「気持ち」と直接的にも繋がっています。嫌なことがあって食欲が出なかった経験はありませんか。逆に「同じ釜の飯を食う」ことで親しみが増し、人との距離が縮まりますね。

気持ちを吐き出せず自分の本音に気付いていないと、摂食障害という病にかかることがあります。本音を自分自身に気付いてもらいたくて、病の形で訴えているのです。「気持ち」と「食ること」とが繋がっているために、このようなことさえ起こります。

このせわしない世の中で、私たちは物事を「鵜呑みに」し、じっくりと「味わえ」ず、本音を「飲み込み」がちです。でもそれは、自分の気持ちや時間をおろそかにしているということです。

ここまで「食ること」のその奥にある意味合いをご紹介してきましたが、難しく考えず、まずは「食ること」を楽しんでください。「何を、誰と、どんな場所で食べて、どんな時間を過ごそうか」と想像し、楽しい時間をセッティングしてもらえればと思います。それが、「自分の気持ちや時間を大切にすること」の始まりです。



「食」といえば…今回は皆さんにとって身近な学生食堂のスタッフの方にお話を伺いました!

こんにちは。学生食堂の尾浦です。「食」というのは、味、視覚、香りとさまざまな楽しみ方があります。私たちスタッフは「おいしそう」と思うワクワク感を大切に皆さんにお食事を提供しています。家庭の味には敵わないかもしれませんが「母の気持ち」で調理し、他の外食店とは違った雰囲気学生食堂を意識しています。何よりも大切にしたいのは「皆さんの身体を第一に考えること」です。「250円メニュー」はインスタント食品ばかりの食事にならないようにと、中身はもちろん価格面も考えてスタートした企画です。他にも栄養バランスとエネルギーを考えた定食などを用意しています。

お話を伺った尾浦さんからは最後に「おなかいっぱいご飯を食べて、心も身体も健康に過ごしてください。そしてできれば毎日食堂に顔を見せに来てくれると嬉しいです」というメッセージをいただきました。皆さん、明日から学生食堂を利用して健康な生活を目指しませんか?



健康的な食事で笑顔になりましょう!



本学4クラブが 旭区民まつりで地域交流

8月29日、大宮キャンパスが所在する旭区での恒例行事「第41回旭区民まつり」に、本学文化会のウインドアンサンブル、応用化学研究部、鉄道研究部、ジャグリングクラブの4団体が参加し祭りを大いに盛り上げました。

旭区民センターで行われたプレコンサートでは、ウインドアンサンブルが最後に出場し「アラジン」など3曲を披露したあと観客からのアンコールに応え、震災復興ソング「花は咲く」を追加演奏し、満席の会場を最後まで盛り上げました。

夕方からメイン会場を旭公園グラウンドに移し、応用化学研究部のスライム作り、鉄道研究部の鉄道模型の運転がどちらも大盛況となり、順番が来るまでワクワクしている子供たちの姿が見られました。ジャグリングクラブは中央ステージで「ダイス」と「クラブ」を使ったショーを披露。会場は大いに賑わいを見せ、本学の課外活動をアピールするとともに近隣住民との交流を深めた一日となりました。



ボーリングのピンのような形の「クラブ」で観客を魅了

文化会本部が 夏期リーダーズキャンプを開催

9月2日～3日の2日間にわたり、文化会本部主催の2015年度文化会夏期リーダーズキャンプが実施されました。このキャンプは、将来の幹部になる学生らが、リーダーとしての資質を学び、かつ普段の活動で関わることの少ないクラブ間の交流を深めるために開かれたものです。当日は文化会の所属団体に加え、体育会本部、応援団、城北祭・北山祭実行委員会ら総勢126人が参加しました。

現地では、今後のクラブ運営に役立つ役職別会議や所属団体の枠を超えたレクリエーションを行ったほか、西川学生部長による「リーダーシップという能力」についての講演会が実施されました。講演では、リーダーとしての心構えや役割について貴重なお話があり、学生たちは熱心に聴き、たくさんの質問や感想が寄せられました。

参加学生からは「他キャンパス、他クラブとの交流ができて良かった。今後、クラブの幹部としてみんなを牽引できるよう頑張りたい」と有意義な2日間を振り返ってくれました。



真剣に講演を聴くクラブ生たち

文化会ウインドアンサンブルが 『サマーコンサート2015』を開催

文化会ウインドアンサンブルは6月28日、OITホールで『サマーコンサート2015』を開催しました。

今年のステージは2部構成で、第1部のシンフォニック・ステージでは、8月9日に開催された第54回大阪府吹奏楽コンクールで銀賞に輝いた『「ひと夏の恋」～けやきの氣に抱かれて…』などを披露しました。第2部のポップス・ステージでは、となりのトトロやいとしのエリー、北島三郎メドレーなど、あらゆる世代が楽しめる曲を演奏したり、パート別に演奏しながら楽器紹介をしたりと、親しみやすく楽しいステージとなりました。

「地域に求められるバンド」をモットーに、旭区民まつりや地域の依頼演奏など積極的に参加しているウインドアンサンブル。この日のサマーコンサートは昨年より100人増の約330人が来場しました。今後の活躍にどうぞご期待ください！



Club pick up!

漫画研究部が 川上村のPR映像製作に協力!!

文化会漫画研究部が川上村役場、奈良テレビ放送と協力し、川上村の魅力発信を目的としたPR映像の制作に協力することが決まりました！

本学では、2010年7月26日に奈良県川上村と締結した「連携・協力に関する協定」に基づき、自然豊かな同村を舞台にさまざまな活動を展開しています。この取り組みもその一環で、若い世代の創造力や企画力を駆使し、地方の高齢化や人口減少に歯止めをかけるとともに、地方創生・活性化を大きな目的としています。

部長の西川達弥君(D3)は、「15秒という限られた時間で川上村の良さである、自然あふれる景色や人と人とのつながりを僕たちの絵コンテでどのように表現できるか、楽しみで仕方ありません!」と、休むことを忘れるほど、作業に没頭していました。

完成したPR映像は、「なんばパークスシネマ」にて今後放映予定です!!



作業に没頭する部員一同

「大阪中学生サマー・セミナー」に参加しました

8月5日、6日に大阪府・市、堺市の教育委員会などと連携して「大阪中学生サマー・セミナー」を開催しました。このセミナーは中学生の学問に対する関心や能力を高め、チャレンジ精神に満ちた人材を育成する目的で実施されています。本学は3講座を開設し50人の中学生が参加しました。

情報センター越智講師による「コンピュータで“音”を作ってみよう」では、電子楽器の音を作る原理を学び、パソコンを使って音作りを体験しました。工学部生命工学科吉浦教授による「植物の色素を調べよう」では、葉の色素を分離する実験、観察を行いました。工学

部都市デザイン工学科綾教授らによる「淀川城北ワンド群の生物観察会」では、淀川のワンドで生物を採取し観察会を行いました。ま



コンピュータで“音”を作ってみよう

た、研究室等の学生がアシスタントとして協力し中学生をしっかりとサポートしてくれました。



淀川城北ワンド群の生物観察会

常翔ウェルフェア★ニュース 「書籍販売ポイントサービススタート」

常翔ウェルフェアEdyポイントサービスへ会員登録は終わっていますか？

常翔ウェルフェアでは、会員登録を行った会員の方に食堂・コンビニ、自販機などでEdyを使えばポイントが貯まるサービス(100円につき1ポイント)を行っています。さらにポイントの拡充を図り今年6月より総合サービスセンター内で書籍・雑誌を購入すれば12%のポイント付与を行っています。また教科書販売でもポイントが付与されます！

ポイントが累計1000ポイント貯まれば1,000円相当をEdyチャージまたは1,100円分の金券と引き換えができます。

もうすでにEdyをご利用の方はもちろん、Edyカードを持っていない方は学生証にEdy機能が付いていますので会員登録を行って是非ご利用下さい。

会員登録は、常翔ウェルフェアのホームページ(または下記QRコード)より登録ができます。

この機会にぜひ登録をお願いします！



会員登録は、常翔ウェルフェアのホームページ(または下記QRコード)より会員登録をして下さい。
<https://point.joshowelfare.co.jp/>



奨学金 NEWS

本欄では、奨学金にまつわるエトセトラを発信し、理解を深めていただくコーナーです。初回は、奨学金の歴史について紹介します。

皆さんは、奨学金という制度がいつから始まったかご存知ですか？

記録としては、約1,300年前の律令時代に大学寮^{かんがくでん}で、入学者に貨幣ではなく衣食を給付して官僚の養成にあたった「勸学田の制」が最古の育英制度であると残されています。そして、明治5年(1872年)経済的困窮者に対して教育機会を保障するための給貸費生制度が開設されましたが、財政上の理由から翌年には廃止となりました。

奨学金の運用が本格化したのは昭和18年(1943年)。民間団体や学内独自の奨学基金の設立が相次ぐ一方で、奨学生数が限られていたため、国民から国家的な奨学制度に対する要望が強まり、「大日本育英会」が創設され無利子の奨学金の貸与が始まりました。

昭和28年(1953年)に「日本育英会」と名称変更し、その後、貸与人員や貸与月額の拡充を図るため、昭和59年(1984年)から有利子貸与奨学金の運用が始まりました。平成16年(2006年)から、日本学生支援機構が文部科学省所管の独立行政法人として、奨学金事業を含めた学生支援事業を総合的に担うようになりました。

※大学寮 … 律法制度において、貴族の子弟を官僚に養成するための組織

工大流就職支援

2015年3月卒業生を対象とした全国240大学実就職率ランキングが7月に公表された(サンデー毎日7月26日号)。工大は実就職率94.0%で、卒業生が1,000人以上の大学で全国6位、近畿以西の国公立大学で1位、関西の私立大学では6年連続実就職率ナンバー1となった。

今年度は引き続き雇用環境は良好だが、採用スケジュールが大きく変わり、これまで4月1日からスタートしていた企業の採用試験が、4ヶ月遅い8月1日からとなった。最近就職課にお見え

就職 NEWS Vol.22

になる企業の担当者からは「せっかく内定を出したが、この時期に内定辞退が出たので、学生を紹介してほしい」、未内定の学生からは「卒業研究と就活を両立しないといけないので、プレッシャーがかかります」など、解禁日が遅くなったことによる苦勞が企業と学生の両方に出ている。就職課としても未内定学生に応えるべく、お盆休み期間も休まず開課し、学生たちの支援を行った。また、今後は学内合同企業説明会、単独での学内企業説明会を中心に例年以上に秋の就職支援行事に力を入れる予定だ。